

第 1 日

【小倉競輪場】 電投番号 [8 1 #]

★ ミッドナイト競輪 ★

2022/8/25

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率 6 5 %)

<展望> 『福島コンビはいわき平の仲間』

高校迄、自転車競技に打ち込み、119期に合格した⑤(平山)、チャレンジはほど優出を果たし、優秀な成績で7月から1・2班に昇班したのに、いきなりの別府で躓いたのが祟り、思わぬ苦戦を強いられてるが、直前の函館で初優出、「これからですよ」で練習したのは間違いなく、先輩①(山崎)に任された以上は捲りでなく逃げて練習の成果を発揮する。初S級に何度も王手を掛け乍ら実現せぬまゝ、こゝに至ってる(山崎)の兄は大スター芳仁(88期)、後輩(平山)を得たチャンスは物にするしかない。マーカー④(畠山)に任された②(田中勝)の自力は、福島コンビとは同等以上の評価。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 山崎 司 前回より状態は良い。後輩平山とは初めて。
- △ 2 田中勝仁 前回は欠場したが、治して練習して来た。積極自力。
- 3 後田康成 何時も頑張ってくれる亮太(南部)に任せる。
- × 4 畠山裕行 成績以上の調子。南関東の仲間、勝仁(田中)。
- 5 平山優太 小倉は試験以来。司(山崎)さんと決める自力。
- 6 南部亮太 後田さんに任されたので、前で自在にやります。

<展開予想>

← 【5】 1 【2】 4 【6】 3

<穴を探る> (田中)の捲りが届く。2-1 2-5

2車単 1=5 1-2 5-2

3連単 1=5-2

■■ 2 R ■■ 出走表 (本命率 60%)

<展望> 『久留米の新人「上野」が逃げる』

法政大学迄自転車競技に打ち込んだ⑥(上野)、多くの弟子を世に送り出してる名伯楽藤田剣次(85期)に弟子入り、そこでしっかり鍛えられてるにしては物足りない成績だけど、小倉はチャレンジで経験して居り、地元の人気レーサー③(原田)だけでなく②(米原)に任されたなら新人らしく捲りでなく逃げてパワー全開。久し振りの地元戦を前にして仕上げた(原田)の逆転は互角以上。小倉はチャレンジに1・2班戦でも優勝がある①(三宅)、自力型では無いのに目標不在は痛い、先輩④(山本)に任された事で捲りは考えていそう。チャレンジで新人相手に頑張った⑦(松本)の戦法は先行・捲りの自力。

<出場予定選手コメント>

- × 1 三宅 旬 強い上野が相手ですね、中団中団からとしか。
- △ 2 米原大輔 成績通りの調子。地元の後を固める。
- 3 原田 礼 米原さんと話して、初めてのの上野の番手です。
- 4 山本貴章 旬(三宅)と一緒に何をやろうと後です。
- 5 薮田貴幸 松本さんに付かせて貰います。初連携。
- ◎ 6 上野恭哉 体調も調子も変わらずですね。自力。
- 7 松本一成 負け戦でも静岡で1着取れたのは自信。自力です。

<展開予想>

←【6】32【1】4【7】5

<穴を探る> 小倉に強い(三宅)の突き抜け。1-6 1-3

2車単 6=3 6-2 6-1
3連単 6=3-12

■■ 3 R ■■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『ハイパワー「利根」が断トツ』

小倉バンクは脚質マッチしてるからか好走してるイメージしかない①(利根)、4月の地元別府から何かを変えたのか、勝利する時のタイムはS級トップクラスなのに、その力をコンスタントに発揮出来ないのは勿体無い限りでも、予選では余程のアクシデントでも生じない限り首位は不動視される。番手に選ばれた地元③(櫻山)は只でさえ(利根)のスピードに離れそうなのに、目標不在のメンバーに気合入れた同期②(作田)が黙ってる筈はなく、勝負に来るのを凌ぐのは大変かも。⑤(横瀬)は九州3番手。自力・自在で前2場所3勝してる④(増田)の2着は狙える。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 利根正明 小倉は今年初だけ得意バンク。人気に応える自力。
- × 2 作田悦章 水木に任されたので、コメントは前々です。
- 3 櫻山恭柄 地元は気合で走る。利根の番手は守るしかない。
- △ 4 増田利明 東は岡崎さんと2人ですね。自力・自在。
- 5 横瀬 聡 利根に櫻山でしょう、3番手を固めます。
- 6 岡崎 徹 南関東の仲間、増田君に任せる。
- 7 水木裕聡 練習は出来ました。作田の好きに走って貰います。

<展開予想>

←27【1】35【4】6

<穴を探る> (利根)の頭は動きそうにない。

2車単 1-3 1-4 1-2
3連単 1-3-24

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『九州代表「前田」人気に応える単騎戦』

鹿屋体育大の時から注目されたスプリンター①(前田)、落車に依る大怪我もあってA級とS級をエレベータしてるが弟子の新納大輝や大学の後輩達と練習する事でもっと上を目指す事にしたのが前期、そして今期の好成績、小倉バンクはデビューした時から得意にして居り、単騎でもしっかり仕掛ければ◎に応えてくれるパワーに調子。105期卒記チャンプ②(伊早坂)、とてつもないパワーを有しているが、何せ不器用過ぎるのがこの成績。ラインの④(佐藤悦)が連携。いわき平の大谷道場出身は⑤(板垣)、荒削りだけど常に全力駆けは魅力たっぷり、⑦(丸山)を連れての自力戦。呼吸ピッタリ⑥(今村)③(吉松)の高知コンビ迄横一線。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 前田義和 練習はやったけど、正直走ってみたいと何ともです。単騎。
- 2 伊早坂駿一 小倉は走り易いし調子も大丈夫です。悦夫(佐藤)と決める自力。
- △3 吉松直人 小倉は好きなバンク。麟太郎と一緒に考える事はない。
- 4 佐藤悦夫 前回の準Vは展開。伊早坂君に任せる。
- ×5 板垣 昂 来期の初S級は取れた。丸山さんと決める自力。
- 6 今村麟太郎 高松で落車したが1本休んでこゝに備えた。自力。
- 7 丸山貴秀 特選シードはでかいですよ。板垣にお任せです。

<展開予想>

←【2】4【1】【6】3【5】7

<穴を探る>高知コンビで独占。 3-6

2車単 1=2 1-3 1-5
3連単 1-2=35

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『100期コンビは大の仲良し』

同期の古性優作(100期)が特別(GI)3冠だけでなく、GP迄獲った事で刺激され1班に定着した①(岡田)、今期も順調で105点オーバーして居るが、同期②(櫻井)とは仲良いし任せた事もあり、任せる意向だったのに(櫻井)の方から「前で頑張れ」と言われた事で先行レーサー③(鈴木陸)の番手で仕事する。(櫻井)は3番手でも直線に入れば真剣勝負。地元ミッドナイトに向けやれるだけの事をやって来た⑤(林)の戦法は何時も以上の先行勝負。番手は博多在住でも小倉をホームにした④(渡邊豪)に成った事で立ち直り途上の⑦(合志)は3番手に甘んじる事に。尚⑥(和田誠)は先手ライン。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 岡田泰地 正孝(櫻井)さんと話をして、陸来(鈴木)君の番手。
- 2 櫻井正孝 同期の泰地(岡田)は追い込み型として認めてるので3番手。
- △3 鈴木陸来 小倉は初です。間がありしっかり練習出来ました。自力。
- ×4 渡邊豪大 合志さんと話して、新しい仲間になった慶次郎君。
- 5 林慶次郎 地元ミッドに備えた。九州の先頭で自力勝負。
- 6 和田誠寿 調子は悪くない。このメンバーなら決めず。
- 7 合志正臣 前回にフレームを戻したら良く成った。地元の3番手。

<展開予想>

←【5】47 6【3】12

<穴を探る>九州で上位独占。 4-5 4-7

2車単 1=2 1-3 2-3
3連単 1=2-34

■ ■ 6 R ■ ■ 出走表 (本命率 40%)

<展望>『関東・四国・南関、互角の争い』

函館裏記念は調子良かったのに3日目から欠場に成った④(上野)、それで地元高松を走れなかったが体はしっかり動かしてたそうで、小倉は得意で好きなバンクなら先行と捲りを使い分ける。追い込み型として成長著しい②(田尾)、直前の中途欠場は今回に備えるためだったなら(上野)がそれなりのレースをやってくれたら余裕で抜け出すのでは。小倉は郡司浩平を使ってS級初Vもあれば競輪祭でも活躍してる③(近藤隆)は叩き合って迄の自力型ではないので、やってる事は四国と関東の争いを溜めての捲りで首位奪り。関東の軸は実績の①(小林大)。

<出場予定選手コメント>

- × 1 小林大介 1ヶ月前から小倉の追加を待ちました。小畑の番手。
- ◎ 2 田尾駿介 体調は問題ありません。上野の番手は初めて。
- ▲ 3 近藤隆司 前回の静岡も良かったし、小倉は初Vのバンク。自力。
- 4 上野雅彦 練習はやれましたが走って見ないと何とも。自力です。
- 5 小畑勝広 練習しかしてないので成績以上の調子。自力です。
- 6 小菅 誠 失格したので点数上げるしかない。隆司(近藤)。
- 7 矢島一弥 落車したが宇都宮を走ったので。大介(小林)さん。

<展開予想>

←【5】17【4】2【3】6

<穴を探る>小倉に強い(近藤)が捲る。 3-6 3-1

2車単 2=4 2=3 2-1

3連単 2-4=3

■ ■ 7 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望>『快速「河端」のパワー信頼』

小倉は重度の腰痛で苦しんでた3月以来に成る①(河端)、その時は復活のために逃げはしたけど散々だったのに、青森裏記念で優勝してからは本来の姿に戻って居り、長い間ナショナルチームのエース格として世界の舞台を経験した自慢のパワーで圧倒する。番手に成った②(原)は(河端)の半端ないダッシュに付いて行く事に集中。80期No.1として特別で実績を残した③(齋藤)も49歳、立派な大ベテランに入っても闘争心は変わらず、番組が用意してくれた⑤(伊藤慶)に任せて何としても準決勝進出。地元戦は気合倍増する⑥(八谷)は④(大野)と2車なら頭使っての自力戦か。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 河端朋之 腰は良い状態とは言えないが走る以上は。自力です。
- 2 原 誠宏 河端さんの番手は2度目。しっかり付いて行きます。
- △ 3 齋藤登志信 頑張るだけです。東ラインで慶太郎(伊藤)君。
- 4 大野悟郎 体調不良で休んだが体は動かしてた。八谷さん。
- 5 伊藤慶太郎 前回の静岡から良く成った。齋藤さんの前で自力です。
- × 6 八谷誠賢 地元はやるしかない。何時も通りのフルスイング。
- 7 望月裕一郎 このメンバーなら東で3番手固める。

<展開予想>

←【1】2【5】37【6】4

<穴を探る>地元(八谷)が捲り決める。 6=4

2車単 1=2 1-3 1-6

3連単 1-2=3

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 70%)

<展望> 『復活「昇喜郎」パワーで制圧』

永澤剛 (91期) の弟子は① (嵯峨)、武骨なハンサムボーイは113期生としてデビュー直後からいきなり上位に通用、記念・特別にも出てたのに何年か前に走れば落車が半年続き、それで低空飛行を続けていたが、冬期間前橋ドームで同期の小林泰正・宮本隼輔と練習したのが良かったのが現在の勢い、③ (晝田) との2分戦はきついものがあるが、得意の小倉なら多分大丈夫と想定。番手に抜擢されたのは凄い闘志でこゝ迄点数上げた② (中田)。好気合⑦ (大西) 迄が人気の東ライン。(嵯峨) に当てられたと思ってる (晝田) の反骨心には④ (吉永) ⑥ (青井) で結束。九州一人の⑤ (上吹越) は捲りで3連対。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 嵯峨昇喜郎 やっとデビューした頃に戻った。人気に応える自力。
- 2 中田健太 練習は出来ました。昇喜郎 (嵯峨) 君の番手に行けるとは有り難いです。
- △ 3 晝田宗一郎 普通に練習やって体調も大丈夫です。自力。
- 4 吉永好宏 何時も通り気持ちで頑張る。晝田とは初連携。
- × 5 上吹越俊一 九州一人ですね、得意の単騎で一発狙います。
- 6 青井賢治 大好きな小倉から走ると決めてました。中国の3番手。
- 7 大西健士 来期のS級も取れたし調子良い。東で3番手。

<展開予想>

←【3】46【1】27【5】

<穴を探る> (晝田) の逃げに (吉永)。 3=4

2車単 1=2 1-3 1-5
3連単 1-2-37

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%)

<展望> 『スピードスター、注目の対決』

ミッドナイト史上初の超豪華メンバー。東京五輪を競技生活のラスト舞台にして本業に戻った① (新田)、10月の寛仁親王牌を獲れば、4代目グランドスラム誕生の運びに成る超スターが小倉のバンクに登場、北の後輩⑤ (新山) と親交ある② (和田) を従えてやってる事は同期・同級生の③ (北津留) を出させない逃げか。② (和田) は流れでは北の後かも。直前のオールスターは負け戦乍ら抜群の出来だった (北津留) は、逃げを第一に捲りの時は仕掛けは早い。オールスターの欠場は気に成る④ (中川) だけど、小倉バンクはハロン10秒6のバンクタイ記録を保持して居り、(北津留) に黙って任せ、行ってくれたら抜くか抜けないかの勝負に持ち込む。

<出場予定選手コメント>

- ▲ 1 新田祐大 ミッドは初めて。やれる事をやって頑張るだけです。
- × 2 和田健太郎 ミッドは初でも何時も通りの調整。自分でやります。
- 3 北津留翼 体も大丈夫だし何時も通り頑張りますので。自力。
- ◎ 4 中川誠一郎 走る以上は大丈夫。翼 (北津留) に付いて行きます。
- 5 新山将史 前回の優勝はラインのお蔭。新田さんと一緒に走るのは初めてです。
- 6 福島武士 筒井さんに許して貰ったので九州の後。
- 7 筒井敦史 健太郎 (和田) が自分でやるなら任せてみます。

<展開予想>

←【1】5【2】7【3】46

<穴を探る> (新田) の首位。1-5 1-2

2車単 4=3 4=1 3-1
3連単 4=3-1